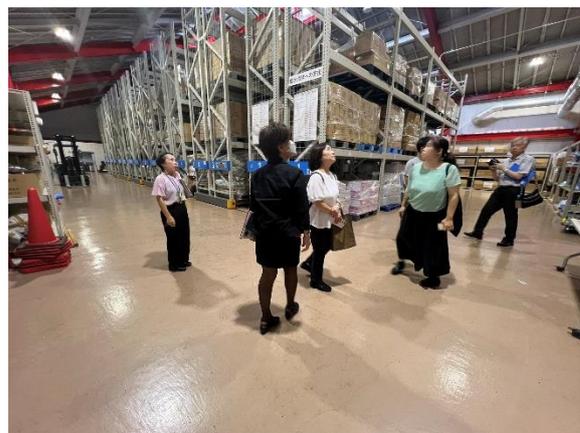


長谷川幸子の行政書士塾 第4回勉強会開催のご報告

いつもありがとうございます。

町の法律家・行政書士。「長谷川幸子の行政書士塾」では座学で知識を詰め込むだけではなく、実際に様々な場面に触れる「フィールドワーク」を併せて行うことで、「行政書士の仕事」を体感し「行政書士の可能性」を実感する新しい勉強会を開催しています。楽しく、風通し良く、「行政書士」を考える勉強会として活動しています。

▼第4回勉強会「東日本大震災からの復興・相馬市で「見て」「聞いて」「感じて」考える、行政書士の役割」開催報告



去る令和6年8月30日、31日、2日間に渡り“夏の特別企画”として、福島県・相馬市で研修会を開催しました。今年も年初から大きな震災が発生し、その後も豪雨被害が発生するなど、災害が相次いでいます。災害時行政書士は、罹災証明申請のサポートなど、行政書士の知見を活かした様々なサポートができるはずです。

そこで今回の研修会では、東日本大震災にて大きな被害を受けながらも、その後、様々な施策を通じ積極的な災害対策を行っている福島県相馬市を訪ね、復興の現場を見ながら行政書士の役割を考える勉強会を開催しました。

相馬市関係者のご案内により、震災後、津波被害をさけるため集団移転を行い更地となった現場や、震災後建てられた「防災備蓄倉庫」の見学など様々な施策の現場を見学しました。そして震災当時、罹災証明の発行等など災害に対し最前線で対応した、元・相馬市職員（現・相馬市スポーツ協会会長）の渡部卓様より、当時の出来事や今後行政書士に期待することなどお話を伺い、意見交換を行いました。行政書士の在り方を考える上で、大変有意義な研修会となりました。



▼第5回勉強会について

詳細が決まりましたら、ホームページ等からご案内いたします。皆様のご参加お待ちしております。

「長谷川幸子の行政書士塾」ホームページ

HP: <https://hasegawa2021kanaga.wixsite.com/main>

